

五月の幼稚園は、とても生き生き感じられます。四月の緊張感から解放され、子ども達は、新しいクラスや先生、友だちとの関係の中に自分の居場所をみつけます。今月は、「五月の子どもたち」について、お二人の先生に書いていただきました。

新井先生の、自然に沿った生活の中の園の様子。又、中谷先生の、進級から少し慣れてきたこの時期の、子ども達の遊びと心の様子、素敵なお話、どうもありがとうございます。

先月から、松井とし先生の「園庭よりの連載がはじまりました。短かい文章の中に、保育者としての素直な気持ち、小さな感動が伝わってきます。これからも楽しみにしております。

一年生になった我が家の息子は、今、コマまわしに夢中です。はじめは、巻いたひもをひっぱるだけの簡単なものでしたが、今は本物のコマです。ブリキでできた、五十円位の安いカンゴマというの

が一番簡単で、上手に回せます。昔、コマ少年のお父さんにも教えてもらい、手のせや綱渡りなどのお手本も見せてもらいました。やりはじめると熱中するタイプなので、暇さえあれば、「見て、見て」とコマを投げています。今では、左手に持った小さな缶のフタの上にコマをのせられるようになりました。

コマの魅力って一体何なのでしょう。くるくると回り動くおもしろさでしょうか。まだヒモゴマのできない小さい子たちも、牛乳ビンのフタやどんぐりに楊枝をさして、回して遊びます。コマがくるくる回るのを見ているのは心地よいものです。ヒモゴマでも、少し練習すれば誰でも回せるようになるのも魅力の一つでしょう。それでいて、むずかしい技はいくらでもあり、奥は深いのです。一人でも複数でも楽しめます。コマに描かれた色鮮やかな模様がぐるぐる回って、別の美しい円に変わっていく、そんな世界を息子は楽しんでいるのでしょうか。(K)

幼児の教育

第八十九巻 第五号

(一九九〇年五月号)

定価四一〇円(本体三九八円)

平成二年五月一日 発行

編集兼発行人 本田和子

発行所 日本幼稚園協会

東京都文京区大塚二一一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

東京都港区三田五一一二一一

発売所 株式会社 フレーベル館

東京都千代田区神田小川町三一

振替口座 東京九一一九六四〇

電話 〇三一二九二七七八一

● 本誌購読のご注文は、発売所フレーベル館にお願いいたします。

● 万一、落丁・乱丁などがございましたら、おとりかえいたします。